

【試験名】

強度変調放射線治療（IMRT）を用いた子宮頸癌術後骨盤照射の遡及的研究

【研究の対象】

2013年から2021年の間に、当院でIMRTを用いた子宮頸癌術後骨盤照射を行った患者さんを対象とします。

【研究の目的・方法】

早期子宮頸癌に対する術後ハイリスク症例に対する骨盤放射線治療は、骨盤内再発を減らすことが過去の研究で示されています。しかし照射標的である骨盤リンパ節領域・子宮頸部腫瘍床の近傍には膀胱や腸管、骨盤骨といった正常臓器が広範囲で隣接するため、従来の3次元放射線治療では尿路・消化管・骨・骨髄などに関連した副作用が課題でした。

強度変調放射線治療（IMRT）は、照射野内の放射線に強弱をつけることで標的の形状に合わせた線量分布の作成を可能にする技術です。近年、IMRTを子宮頸癌術後の骨盤照射に用いることで、治療効果を維持しつつ有害事象を低減出来るとの研究成果が報告されています。当院では子宮頸癌術後のIMRTを2013年に導入し、約8年が経過しました。そこでこれまでの治療成績を遡及的に検討し、改良出来る点がないか検証したいと考えています。また治療効果や有害事象に関連する因子を解析することで、今後の新たな治療法開発の方向性を見出せないか検討します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療情報の中から、患者さんの病歴、検査データ、治療歴、治療内容、再発の状況、副作用の発生状況などを抽出します。

【利益相反】

本研究に関して開示すべき利益相反はありません。

【お問い合わせ先】

研究に際しては、お名前や生年月日など、個人を特定出来る情報が公表されることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究へのデータ利用を拒否される場合の連絡先：

兵庫県立がんセンター 放射線治療科 上菌玄

〒673-0021 兵庫県明石市北王子町 13-70 TEL：078-929-1151 FAX：078-929-2380